

# M

## ハンズフリー

HS310D-A  
HS310D-W  
HS310-A  
HS310-W

ハンズフリーについて	M-2
Bluetoothとは	M-2
ハンズフリーとは	M-2
音声について	M-2
安全上のご注意	M-2
使用上のご注意	M-3
初期登録設定	M-5
携帯電話を登録する	M-5
登録した携帯電話の詳細情報を見る／削除する	M-8
携帯電話を切り替える	M-10
登録した携帯電話の自動接続を設定する	M-11
登録した携帯電話の優先接続の設定をする	M-12
携帯電話接続確認案内の設定をする	M-13
携帯電話のメモリを本機に登録する	M-14
車載機(本機)のBluetooth情報を見る	M-16
着信音量を設定する	M-17
受話音量を設定する	M-18
送話音量を設定する	M-19
自動的に保留する(自動応答保留)	M-20
バスキーを変更する	M-21

電話を受ける	M-22
着信音量を調整する	M-22
電話に出る	M-22
保留にする	M-23
通話を拒否(終了)する	M-24
通話中に自分の声を相手に聞こえないようにする (ミュート)	M-24
通話を携帯電話に切り替える	M-25
トーン入力する	M-26
電話をかける	M-27
電話番号から	M-27
リダイヤルから	M-28
履歴から	M-29
アドレス帳から	M-32
発着履歴を削除する	M-34
通話中に地図画面を表示する	M-35
データ通信設定	M-36
携帯電話会社を選択する	M-36

Bluetooth対応の携帯電話をお持ちの場合に、本機のハンズフリー機能を使用することができます。

## Bluetoothとは

- 携帯電話と本機をケーブルを使わずに接続し、音声やデータのやりとりをすることができる無線通信技術のことです。
- ハンズフリーのBluetooth機能を利用するには、初期登録をする必要があります。  
▶ 「初期登録設定」M-5  
初期登録後、自動接続「する」の場合は車のキースイッチを「ACC」または「ON」にして本機に電源が入ると自動的にBluetooth接続となります。

## アドバイス

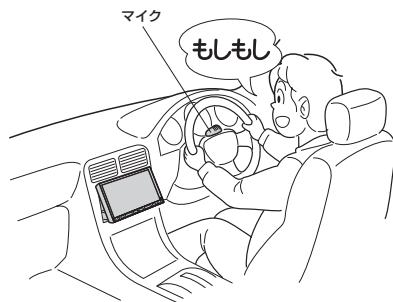
本機にて電話のやりとりをすると通常より携帯電話の電池が早く消耗します。

## Bluetooth®

BluetoothおよびBluetoothロゴは、米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

## ハンズフリーとは

携帯電話を操作することなく画面をタッチすることで「電話を受ける」「電話をかける」などの電話機能が使用できます。これがハンズフリー機能です。



## 音声について



発信後および着信後は、付属のマイクおよび車両のスピーカーを通して通話できます。

## 安全上のご注意

### 警告

- 安全のため、自動車運転中の携帯電話のご使用はおやめください。法律で禁止されています。
- 運転中は電話をかけないでください。また、運転中にかかってきたときには、あわてずに安全な場所に停車してから受けてください。どうしても通話しなければいけないときは、「ハンズフリー機能」を使用して「かけ直す」ことを伝え、安全な場所に停車してかけ直してください。
- 電話(本機)を使用するために、禁止された場所や周りに迷惑のかかる場所で駐・停車などをしてしないでください。

## 使用上のご注意

- **ハンズフリーを使用するときの通話料およびプロバイダ接続料は、お客様のご負担になります。**
- スピード違反取り締まり用レーダーの逆探知機(レーダー探知機)を搭載していると、スピーカーから雑音が出ることがあります。
- 割込通話(キャッチホン)や三者通話を契約しているときは、電話機本体で割込通話(キャッチホン)や三者通話を解除しておいてください。割込通話(キャッチホン)や三者通話機能には対応していません。
- 通話中に“カシャッ”という音が聞こえることがありますが、これはある無線ゾーンで電波が弱くなったときに、隣の無線ゾーンへ切り替わるために発生する音で、異常ではありません。
- 通話時は通話相手と交互にお話してください。通話相手と同時に話した場合、こちらの音声相手に、相手の音声がこちらに聞こえにくくなる場合があります。(故障ではありません)
- 車のキースイッチON直後やディスクを入れた直後は、電話の着信を受けることができません。
- 次のような場合は、通話相手側にこちらの音声聞こえにくくなる場合があります。
  - ・ 悪路走行時    ・ 高速走行時    ・ 窓を開けているとき    ・ エアコンのファンの音が大きいとき
- 本機はすべてのBluetooth機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。
- 接続するBluetooth対応携帯電話はBluetooth SIGの定めるBluetooth標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。接続するBluetooth対応携帯電話が上記Bluetooth標準規格に適合していても、相手機器の特性や仕様によっては接続できない、表示/動作が異なる、などの現象が発生する場合があります。
- 携帯電話にはご利用にならない機種があります。適合携帯電話機種につきましては、「日産販売会社」または「日産自動車株式会社 お客様相談室」(☎本書最終ページ)にお問い合わせください。
- auの携帯電話をご使用の場合には、機種によって「回線交換モード(ASYNC/FAX)」と「パケットモード」の2種類の通信モードがありますが「パケットモード」でご使用ください。
- ソフト更新対応の携帯電話をお使いの場合は、ソフトウェアを最新にアップデートしてご利用ください。詳しくは携帯電話会社のホームページでご確認ください。
- 携帯電話と接続した場合は、本機との間に障害物のない場所に携帯電話を置いてください。
- 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話および本機を使用する場合は、心臓ペースメーカーなど装着部から22cm以上離して本機を使用してください。電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがあります。
- 以下の場合は、ハンズフリーは使用できません。
  - ・ 使用する携帯電話の圏外に車が移動したとき
  - ・ トンネル、地下駐車場、ビルの陰、山間部など、電波が届きにくい場所にいるとき
- Bluetooth通信用の車両側アンテナはナビに内蔵されていますので、携帯電話を金属に覆われた場所やナビ本体から離れた場所に置くと音が悪くなったり接続できない場合があります。
- デジタル方式のため、声が多少変わって聞こえることがあります。
- ハンズフリーは付属のマイクを使用して通話します。  
マイクに近づいたり、意識的にマイクの方向に向いたりせずに、安全に運転できる姿勢で大きな声でハッキリとお話してください。
-  (電話)を押して「ハンズフリーMENU」を表示させて各操作をすることができますが、本機の使用状態によってはボタンを押してもハンズフリーMENU画面に切り替わらない(表示しない)ことがあります。
- ハンズフリーにて発信および通話中に  (電話)を押すと音声を携帯へ切り替えます。

# ハンズフリーについて(2)

- オーディオ再生中に発信および着信された場合、再生中の音声はMUTE(消音)状態となります。  
※録音中に発着信があった場合、録音は継続されます。
- 通話中に車(本機)から離れる(無線通信が不可能な状態になる)と通信は終了(切断)されます。
- 携帯電話の「ダイヤルロック」「オートロック」「セルフモード」「FAXモード」などの機能を解除してからBluetooth接続してください。
- 携帯電話の機種で「市外局番メモリ」を設定して接続すると、オンライン検索が利用できない場合があります。この場合は設定を解除してご利用ください。(解除方法は、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。)
- ハンズフリー状態で、携帯電話側での発着信操作(着信拒否、転送も含む)はしないでください。誤作動をする場合があります。
- 携帯電話にメールが届いても着信音は鳴りません。
- 本機は2.4GHz帯の周波数を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。
  - ・ 本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局、免許を要しない特定省電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します)が運用されています。
    - 1 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
    - 2 万一、本製品から「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、電波の発射を停止した上、お買い上げの販売店へご相談ください。
    - 3 その他、本製品から「他の無線局」に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お買い上げの販売店へご相談ください。
- 本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行なうと法律で罰せられることがあります。
  - ・ 分解や改造をする
  - ・ ユニット本体に貼ってある定格銘板をはがす
- 車載機で携帯電話を充電することはできません。
- 携帯電話と本機以外の機器がBluetooth接続されている場合、本機とBluetooth接続を行なうことはできません。その場合は、携帯電話と本機以外の機器とのBluetooth接続を切断してください。
- Bluetooth Audio再生中に着信した場合、自動的にBluetooth Audioの再生が停止されます。また、通話後はポータブルオーディオ機器の仕様によってはBluetooth Audioの再生が自動で再開されない場合があります。その場合には手動で再生を行なってください。  
☞「Bluetooth Audioについて」H-2
- Bluetooth Audio対応の携帯電話をBluetooth Audioで登録した場合、その携帯電話の仕様によってはオンライン検索の利用ができなくなる場合があります。その場合はBluetooth Audioの登録を削除してください。☞「■登録機器を削除する場合」H-7

# 初期登録設定(1)

HS310D-A HS310-A  
HS310D-W HS310-W

“Bluetooth対応携帯電話” および “Gracenoteデータベースのオンライン検索” を使用するには、はじめに初期登録(携帯電話の登録)をする必要があります。また、音量調整／登録削除／電話の切り替え／アドレス帳の転送／自動応答保留などの各設定をすることができます。

下記手順を行なう前にあらかじめ携帯電話側のBluetoothが使用できるよう設定してください。  
※設定方法は手持ちの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

## 携帯電話を登録する

使用する携帯電話を本機に登録します。

1

 (電話) を押しハンズフリー-MENU画面を表示させ、**設定** をタッチする。

ハンズフリー-MENU画面



 ボタン(電話)

ハンズフリー-MENU画面



 ボタン(電話)

2

**携帯電話登録** をタッチする。

：携帯電話会社設定画面が表示されます。

※登録されている携帯電話が2台ある場合

**携帯電話登録** は選択できません。

ハンズフリー-MENU画面



ハンズフリーについて／初期登録設定

ハンズフリー

# 初期登録設定(2)

## 3 登録する携帯の会社名(種類)をタッチする。

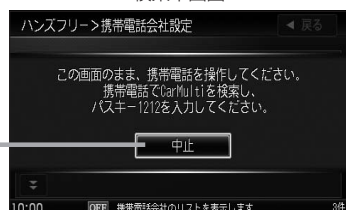
※ Bluetooth Audio でポータブルオーディオ機器を接続している場合は、メッセージが表示されるので **はい** を選択して、機器を切断する必要があります。

：携帯電話側を操作してハンズフリーとして登録を行ないます。

※操作方法は携帯電話の取扱説明書をご覧ください。



検索中画面



※接続待機中に **中止** をタッチすると接続を中止し、携帯電話会社設定画面に戻ります。

## 👉 アドバイス

- ハンズフリー登録画面でBluetooth対応ポータブルオーディオ機器を登録しても、ハンズフリーおよびBluetooth Audio としてはご利用いただけません。誤って登録してしまった場合には、一度削除(🗑 H-7)したあとM-5の手順 **1** より再度登録してください。
- ハンズフリーの初期登録を行なう際には、誤登録を防ぐために、周囲の他のBluetooth機器の電源はお切りください。
- パスキーとは、“Bluetooth対応携帯電話”を本機に登録するためのパスワードです。
- 携帯電話で複数の機器を検索した場合は、本機の機器名称等で判断してください。

🗑 「**車載機(本機)のBluetooth情報を見る**」 M-16

## 👉 アドバイス

- 携帯電話の詳しい操作方法はお使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- 📞 (電話) を押すと現在選択中のモード画面に戻ります。
- 携帯電話の登録は安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ登録することができます。
- 携帯電話が接続されているときには、携帯電話のアイコンが表示されます。



アンテナ3本：電波状態良好

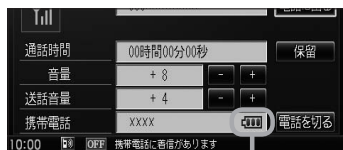
※電波状態(アンテナの本数)は携帯電話の電波状態を表しますが、携帯電話によっては携帯電話で表示するアンテナ本数と異なる場合があります。

(良好でも圏外となることがあります。)

また、着信中や通話中などに表示される接続機器の電池残量も携帯電話に表示される残量と異なる場合があります。



圏外：電波は届いてません



電池残量

# 初期登録設定(3)

## 登録した携帯電話の詳細情報を見る／削除する

本機に登録している携帯電話の詳細情報を確認したり、登録している携帯電話を削除することができます。

1

 (電話) を押しハンズフリー-MENU画面を表示させ、**設定** をタッチする。

ハンズフリー-MENU画面



**1-1**  ボタン(電話)

ハンズフリー-MENU画面



**1-1**  ボタン(電話)

2

**携帯電話登録一覧** をタッチする。

：登録されている携帯電話の一覧が表示されます。

※表示は最大2件です。登録されている携帯電話がない場合 **携帯電話登録一覧** は選択できません。

ハンズフリー-MENU画面



3

詳細情報を見る  
または削除する。

携帯電話登録一覧画面



### ■ 詳細情報を見る場合

① 詳細情報を見たい携帯電話の **詳細** をタッチする。

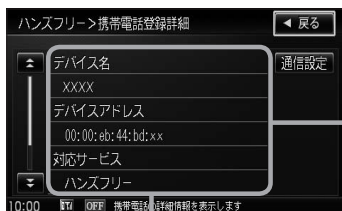
携帯電話登録一覧画面



：詳細情報画面が表示されます。



## 詳細情報画面(例)



対応サービスとは登録した端末が、どのサービスに対応しているかを表示します。

登録している携帯電話の詳細情報を確認することができます。

(※パスキーの数字は表示されません。)

※お手持ちの携帯電話の自局情報(プロフィール)に絵文字を使用している場合、本機では\_(アンダーバー)表示されます。

※本機に表示される名称(デバイス名)は登録時のものとなります。携帯電話側で名称(自局情報)を変更しても本機では一度登録した名称が表示されます。

## ■ 削除する場合

### ① 削除したい携帯電話の **削除** をタッチする。

: 削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチすると携帯電話を削除し、ハンズフリーMENU画面に戻ります。

### 携帯電話登録一覧画面



## 👉 アドバイス

2台の登録があり、現在使用中の携帯電話を削除した場合は、残り1台を接続可能な携帯電話として自動で切り替えます。

## 👉 アドバイス

- **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。
- **☎** (電話) を押すと現在選択中のモード画面に戻ります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

# 初期登録設定(4)

## 携帯電話を切り替える

接続可能な携帯電話を切り替えます。

※ Bluetooth 接続できる携帯電話機は 1 台です。

1

 (電話) を押しハンズフリー MENU 画面を表示させ、**設定** をタッチする。

ハンズフリー MENU 画面



**1-1**  ボタン(電話)

ハンズフリー MENU 画面



**1-1**  ボタン(電話)

2

**携帯電話登録一覧** をタッチする。

：登録されている携帯電話の一覧が表示されます。

※表示は最大 2 件です。登録されている携帯電話がない場合 **携帯電話登録一覧** は選択できません。

ハンズフリー MENU 画面



3

切り替えたい携帯電話の **接続する** をタッチする。


：メッセージを表示し Bluetooth 接続する携帯電話が切り替わります。

接続する携帯電話がない場合も切り替えはできますが、  
接続相手の携帯がないのでアイコンは表示されません。

携帯電話登録一覧画面



## アドバイス

- **戻る** をタッチすると 1 つ前の画面に戻ります。
-  (電話) を押すと現在選択中のモード画面に戻ります。
- 携帯電話を切り替えた際、接続されるまでに時間がかかる場合があります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

## 登録した携帯電話の自動接続を設定する

携帯電話を接続している場合、ナビゲーション起動時に本機と携帯電話を自動で接続するかどうかの設定をすることができます。

※初期設定は“する”に設定されています。

1

 (電話) を押しハンズフリー-MENU画面を表示させ、**設定** をタッチする。

ハンズフリー-MENU画面



1-1  ボタン(電話)

ハンズフリー-MENU画面



1-1  ボタン(電話)

2

**携帯電話登録一覧** をタッチする。

：登録されている携帯電話の一覧が表示されます。

※表示は最大2件です。登録されている携帯電話がない場合 **携帯電話登録一覧** は選択できません。

ハンズフリー-MENU画面



3

自動接続の設定をする。

### ■ **する** をタッチした場合

：ナビゲーション起動時に本機と携帯電話を自動で接続します。

※自動接続をする設定にすると、接続確認案内を設定することができます。P M-13

### ■ **しない** をタッチした場合

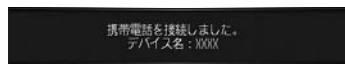
：ナビゲーション起動時に本機と携帯電話を自動接続しません。

※自動接続しない設定にしても携帯電話から接続が行われた場合は接続を行ないます。

携帯電話登録一覧画面



“する”に設定した場合、




起動時にメッセージが表示されます。

初期登録設定

ハンズフリー

## アドバイス

- 自動接続をする設定にしても携帯電話が接続できない状況(端末の電源が入っていない、端末のBluetooth接続をOFFにしているなど)の場合は接続できません。
- **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。
-  (電話) を押すと現在選択中のモード画面に戻ります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

# 初期登録設定(5)

## 登録した携帯電話の優先接続の設定をする

登録機器が2台ある場合、ナビゲーション起動時にどちらの機器を優先的に接続するか設定する事ができます。

1

 (電話) を押しハンズフリーMENU画面を表示させ、**設定** をタッチする。

ハンズフリーMENU画面



1-1  ボタン(電話)

ハンズフリーMENU画面



1-1  ボタン(電話)

2

**携帯電話登録一覧** をタッチする。

：登録されている携帯電話の一覧が表示されます。

※表示は最大2件です。登録されている携帯電話がない場合 **携帯電話登録一覧** は選択できません。


ハンズフリーMENU画面



3

優先したいほうの **優先する** をタッチする。

：次回、車のキースイッチをONにしたときより設定が有効となります。

※  M-11 手順 **3** で自動接続をしない設定にすると **優先する** は選択できません。

携帯電話登録一覧画面



## アドバイス

- 登録機器が1台の場合は登録されている機器との接続となります。
- 優先設定は新規登録した端末に自動的に設定されます。

## 携帯電話接続確認案内の設定をする

携帯電話を登録している場合に、ナビゲーション起動から約60秒経過しても携帯電話が接続されない場合はメッセージ表示と音声案内で接続確認をうながします。

※初期設定は“する”に設定されています。

1

 (電話) を押しハンズフリー-MENU画面を表示させ、**設定** をタッチする。

ハンズフリー-MENU画面



**1-1**  ボタン(電話)

ハンズフリー-MENU画面



**1-1**  ボタン(電話)

2

**携帯電話登録一覧** をタッチする。

：登録されている携帯電話の一覧が表示されます。

※表示は最大2件です。登録されている携帯電話がない場合 **携帯電話登録一覧** は選択できません。

ハンズフリー-MENU画面



3

自動接続 **する** →

接続確認案内 **する** をタッチする。

：携帯電話が接続できなかった場合、メッセージと音声で接続確認の案内が行なわれます。

※接続確認の案内を行なわない場合は **しない** を選択してください。

携帯電話登録一覧画面



**3-2**

“する” に設定した場合、

携帯電話が接続できませんでした。  
携帯電話を忘れていませんか？

起動から約60秒後にメッセージと音声でお知らせします。



### アドバイス

- 自動接続で **しない** を選択していると接続確認の案内は行なわれません。
- ナビゲーションの起動から約60秒以内にハンズフリーの画面を表示した場合接続確認案内は行なわれません。

〔初期登録設定〕

ハンズフリー

# 初期登録設定(6)

## 携帯電話のメモリを本機に登録する

携帯電話のメモリ(アドレス帳)を本機に登録します。

1

 (電話)を押す。

: ハンズフリー-MENU画面が表示されます。

2

**電話** → **携帯メモリ読み出し** をタッチする。

: メモリを読み出していいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチすると携帯電話接続待ち中画面が表示されます。

※ Bluetooth Audio 機器を接続している場合は読み出し終了まで接続できません。

ハンズフリー-MENU画面



3

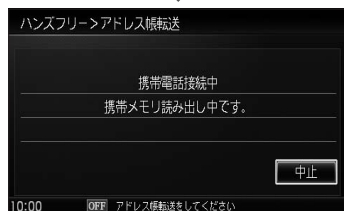
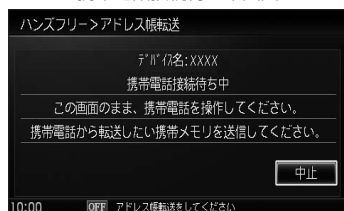
携帯電話を操作する。

※読み出したいアドレス帳を選択し、データ送信を開始させます。

: 本機に携帯電話のアドレス帳の転送が開始されます。

※選択したアドレスの数によって表示される画面が異なります。(1件転送/全件転送)

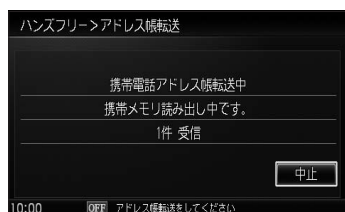
携帯電話接続待ち中画面



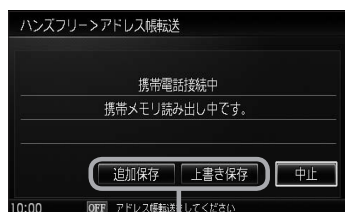
### アドバイス

- データ転送は本機が携帯電話接続待ち中画面を表示している間に行なってください。
- アドレス帳のデータ送信や Bluetooth の接続/再接続などの操作方法は、お使いの携帯電話によって異なります。お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
- メモリの読み出しは、本機にハンズフリーとして登録、接続されている携帯電話のみ可能となります。

## ■ 1 件転送の場合



## ■ 全件転送の場合



追加保存するか上書き保存するか  
選択してください。

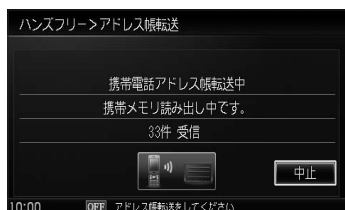
## 👉 アドバイス

本機のアドレス帳は自動的に更新されません。携帯電話のメモリを更新した際は、再度メモリ(アドレス)を登録しなおしてください。

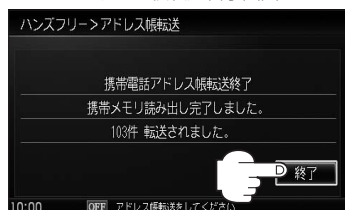
## 4

読み出し(アドレス帳転送)が完了したら、**終了** をタッチする。

：ハンズフリーMENU画面に戻ります。



アドレス帳転送終了画面



## 👉 アドバイス

- **中止** をタッチするとメモリの読み出しは中止されます。
- 本機のメモリがいっぱい(最大1500件)になったり、不正なデータがある場合は転送は終了されます。  
※すでに本機に転送されたメモリ(アドレス)は本機に保存されます。
- メモリ読み出し中に車のキースイッチを変更した場合、メモリ読み出しは中止されます。その場合は、再度メモリ読み出しをやりなおしてください。(故障のおそれがありますので、メモリ読み出し中はキースイッチを変更しないようご注意ください。)
- メモリ読み出し中に着信があった場合、Bluetooth接続では携帯電話の機種により着信が優先される場合があります。
- シークレットメモリの読み出しはできません。(携帯電話の機種により読み出しができる場合があります。)
- 読み出しできる文字数・桁数は、名前：全角9文字まで／よみ：半角18文字まで／電話番号：36桁までです。
- 特殊な漢字や記号は表示できない場合があります。
- 手順 **3** (M-14) で全件転送(一括送信)をすると携帯電話の機種によってオーナー番号(お客様自身の番号)も登録される場合があります。
- **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。
- **☎** (電話) を押すと現在選択中のモード画面に戻ります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

# 初期登録設定(7)

## 車載機(本機)のBluetooth情報を見る

携帯電話に登録した車載機(本機)の情報を削除してしまったときなど、車載機(本機)のBluetooth情報を見たいときに使用します。

1

 (電話)を押しハンズフリーMENU画面を表示させ、**設定**をタッチする。

ハンズフリーMENU画面



**1-1**  ボタン(電話)

ハンズフリーMENU画面



**1-1**  ボタン(電話)

2

**Bluetooth本体情報** をタッチする。

: Bluetooth本体情報画面が表示されます。

ハンズフリーMENU画面




Bluetooth本体情報画面




**パスキー変更** ボタン

パスキーの変更をすることができます。

 「パスキーを変更する」 M-21

## アドバイス

- **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。
-  (電話)を押すと現在選択中のモード画面に戻ります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。



## 着信音量を設定する

着信音の大きさを調整します。

1

 (電話) を押しハンズフリー-MENU画面を表示させ、**設定** をタッチする。

ハンズフリー-MENU画面



1-1  ボタン(電話)

ハンズフリー-MENU画面



1-1  ボタン(電話)

2

**ハンズフリー通話設定** をタッチする。

：ハンズフリー通話設定画面が表示されます。

ハンズフリー-MENU画面



3

**- / +** をタッチして音量を調整する。

■ **-** をタッチした場合

：着信音量が小さくなります。



■ **+** をタッチした場合

：着信音量が大きくなります。

ハンズフリー通話設定画面



## アドバイス

- **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。
-  (電話) を押すと現在選択中のモード画面に戻ります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。
- 着信中に調整することもできます。  「**着信音量を調整する**」M-22

# 初期登録設定(8)

## 受話音量を設定する

通話先相手の声の大きさを調整します。

1

 (電話) を押しハンズフリー-MENU画面を表示させ、**設定** をタッチする。

ハンズフリー-MENU画面



1-1  ボタン(電話)

ハンズフリー-MENU画面



1-1  ボタン(電話)

2

**ハンズフリー通話設定** をタッチする。

: ハンズフリー通話設定画面が表示されます。

ハンズフリー-MENU画面



3

**- / +** をタッチして音量を調整する。

■ **-** をタッチした場合

: 受話音量が小さくなります。


■ **+** をタッチした場合

: 受話音量が大きくなります。

ハンズフリー通話設定画面



## アドバイス

- 受話音量はできるだけ小さく調整してください。エコーが出る場合があります。また、音声はマイクに向かって大きくはっきりとお話してください。
- **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。
-  (電話) を押すと現在選択中のモード画面に戻ります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。
- 通話中に調整することもできます。

## 送話音量を設定する

相手に聞こえる自分の声の大きさを調整します。

1

 (電話) を押しハンズフリー-MENU画面を表示させ、**設定** をタッチする。

ハンズフリー-MENU画面



1-1  ボタン(電話)

ハンズフリー-MENU画面



1-1  ボタン(電話)

2

**ハンズフリー通話設定** をタッチする。

: ハンズフリー通話設定画面が表示されます。

ハンズフリー-MENU画面



3

**- / +** をタッチして音量を調整する。

■ **-** をタッチした場合

: 送話音量が小さくなります。


■ **+** をタッチした場合

: 送話音量が大きくなります。

ハンズフリー通話設定画面



### アドバイス

- **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。
-  (電話) を押すと現在選択中のモード画面に戻ります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。
- 着信中／通話中に調整することもできます。

# 初期登録設定(9)

## 自動的に保留する(自動応答保留)

設定しておくとすぐに応答できない場合に自動的に保留し、音声で応答できないことを相手に案内します。

1

 (電話) を押しハンズフリー MENU 画面を表示させ、**設定** をタッチする。

ハンズフリー MENU 画面



1-1  ボタン(電話)

ハンズフリー MENU 画面



1-1  ボタン(電話)

2

**ハンズフリー通話設定** をタッチする。

: ハンズフリー通話設定画面が表示されます。

ハンズフリー MENU 画面



3

自動応答保留の **する** をタッチする。

: 着信時自動的に保留されます。

※自動的に保留にしない場合は **しない** を選択してください。

ハンズフリー通話設定画面



### アドバイス

- 保留し、音声で案内しているときも、相手には通話料金がかかります。
- 保留中に **通話** をタッチすると電話はつながり、**電話を切る** をタッチすると電話は切れます。
- **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。
- 安全上の配慮から車を完全に停止した場合のみ操作することができます。
- 自動応答保留を行なうためには、携帯電話側で応答保留(着信保留)に対応している必要があります。  
※保留に対応していない携帯は自動応答保留はOFFを選択してください。(自動応答保留をONにした場合は自動的に着信拒否されます。)
- 携帯電話が2台登録されている場合、自動応答保留設定はどちらも同じ設定になります。(個別に設定できません。)

## パスキーを変更する

1

☎ (電話) を押しハンズフリー-MENU画面を表示させ、**設定** をタッチする。

ハンズフリー-MENU画面



1-1 ☎ ボタン(電話)

ハンズフリー-MENU画面



1-1 ☎ ボタン(電話)

2

**Bluetooth本体情報** をタッチする。

：Bluetooth本体情報画面が表示されます。

ハンズフリー-MENU画面



3

**パスキー変更** をタッチする

：パスキー変更画面が表示されます。

Bluetooth本体情報画面



4

変更したいパスキー(4～6桁)を  
10キーボタンをタッチして入力する。

パスキー変更画面



5

入力が終わったら、**決定** をタッチする。

：Bluetooth本体情報画面に戻ります。

### 👉 アドバイス

- **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。
- 手順 **3** で **決定** をタッチしないで **現在地** / **メニュー** を押したり、**戻る** をタッチした場合は設定が保存されません。
- 入力した数字を訂正するときは **訂正** をタッチして数字を再入力してください。
- 安全上の配慮から、車を完全に停止した場合のみ操作することができます。

# 電話を受ける(1)

HS310D-A HS310-A  
HS310D-W HS310-W

**警告** 電話は安全な場所に停車してご使用ください。

周りの安全を十分に確認して、通話は手短かに終了するようにしてください。

通話中に表示される本機の通話時間表示は、携帯電話側で表示される時間と同じになりません。  
(通話時間は目安としてお考えください。)

※通話時間の最大表示は99時間59分59秒です。

(99時間59分59秒を超えても99時間59分59秒のままとなります。)

電話がかかってくると呼び出し音が鳴り、自動的に着信通知画面が表示されます。

## 着信音量を調整する

電話がかかってきたときの着信音量を調整することができます。

**1** 着信音が鳴っているときに、**−**／**+**をタッチして音量を調整する。

■ **−**をタッチした場合

：着信音量が小さくなります。

■ **+**をタッチした場合

：着信音量が大きくなります。



## アドバイス

ハンズフリー通話設定画面からも電話の着信音を調整できます。

🔍「**着信音量を設定する**」M-17

## 電話に出る

**1** **電話に出る**をタッチする。

：通話可能となります。

## アドバイス

- 携帯電話にドライブモード、マナーモードが設定されていた場合、着信音が出ない場合があります。
- ハンズフリー通話設定画面からも受話音量を調整できます。  
🔍「**受話音量を設定する**」M-18
- 着信設定の効果音やメロディーにより音が聞こえにくい場合があります。



通話中に**−**／**+**をタッチすると送話音量が増減します。

## 保留にする

走行中などで、すぐに電話に出られないときは保留にすることができます。

1

電話がかかってきたら、**保留**をタッチする。

：着信保留画面になるとともに電話がつながり、かけた人に電話に出られないことを音声で案内します。



### アドバイス

- 音声で案内しているときも、相手には通話料金がかかります。
- 保留中に**電話を切る**をタッチすると電話が切れます。
- 着信保留を行なうためには、携帯電話側が着信保留に対応している必要があります。  
※対応していない端末は保留をタッチすると切断されます。

着信通知画面



## ■ 通話できる状態になった場合

① **通話**をタッチする。

着信保留画面



：通話可能となります。

② 通話が終わったら**電話を切る**をタッチする。



：電話が切れます。



### アドバイス

通話中にキースイッチを変更した場合、通話は終了(切断)されます。

〔電話を受ける〕

ハンズフリー

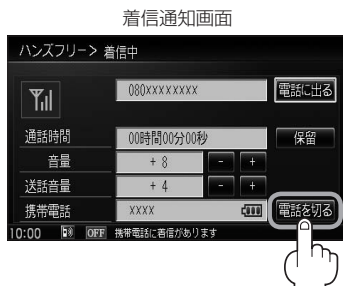
# 電話を受ける(2)

## 通話を拒否(終了)する

かかってきた電話に応答しないで切る(拒否する)ことができます。

### 1 着信通知画面で **電話を切る** をタッチする。

：かかってきた相手と電話を接続することなく電話が切れます。



## 通話中に自分の声を相手に聞こえないようにする(ミュート)

通話中に自分の声を相手に聞こえないようにすることができます。

※相手の声は聞こえます。

### 1 着信通知画面で **電話に出る** をタッチして通話しているときに、**ミュート** をタッチする。

：ミュート中画面になり、通話相手に自分の声が聞こえなくなります。  
(※電話回線はつながったままの状態です。)



通話中画面



## ■ 再びこちらの音声を出す場合

### ① **通話** をタッチする。

ミュート中画面



：自分の声が相手に聞こえます。



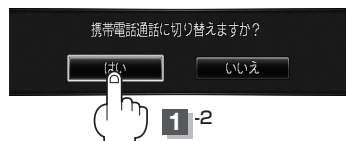
## 通話を携帯電話に切り替える

通話をマイクから携帯電話に切り替えます。

- 1 通話中画面で **携帯電話切替** をタッチする。



切り替えるかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチする。



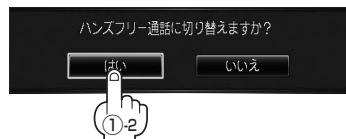
: 通話を携帯電話に切り替えます。

## ■ 通話を本機に戻す場合

- ① 通話中画面で **ハンズフリー切替** をタッチする。



ハンズフリー通話に切り替えるかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチする。



: 通話をハンズフリー通話(本機)に切り替えます。

〔電話を受ける〕  
ハンズフリー

# 電話を受ける(3)

## トーン入力する

トーンを使って、留守番電話の遠隔操作やチケット予約などのサービスを利用することができます。

### 1 通話中画面で **トーン** をタッチする。

：トーン入力画面が表示されます。



### 2 入力したい番号を10キーボタンをタッチして入力する。



### 👉 アドバイス

**戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。

# 電話をかける(1)

HS310D-A HS310-A  
HS310D-W HS310-W

**警告** 電話は安全な場所に停車してご使用ください。

通話中に表示される本機の通話時間表示は、携帯電話側で表示される時間と同じになりません。  
(通話時間は目安としてお考えください。)

※通話時間の最大表示は99時間59分59秒です。(99時間59分59秒を超えても99時間59分59秒のままとなります。)

いろいろな方法(電話番号／リダイヤル／履歴／施設の詳細☆／登録地点詳細☆)で電話をかけることができます。

☆印…別冊の「日産オリジナルナビゲーション(詳細版)C-13、F-20、F-39

## 電話番号から

電話番号を入力して電話をかけます。

1

 (電話)を押す。

：ハンズフリーMENU画面が表示されます。

2

**電話** → **ダイヤル** をタッチする。

：電話番号入力画面が表示されます。

ハンズフリーMENU画面



3

相手の電話番号を入力し、

**発信** をタッチする。

：入力先(相手先)に電話をかけます。

※36桁まで入力でき、24桁まで表示します。

入力した番号が25桁以上の場合、発信してもいいかどうかの確認メッセージが表示されるので

**はい** または **いいえ** を選択してください。

- 入力した数字を1つ訂正する場合  
**訂正** をタッチする。
- 全ての数字を訂正する場合  
**訂正** を長めにタッチする。

電話番号入力画面



### アドバイス

発信中画面で

**- / +** タッチで発信中の音(呼び出し音)の大きさを調整することができます。

発信中画面



**電話を切る** をタッチすると発信を中止することができます。

〔電話を受ける〕／〔電話をかける〕

ハンズフリー

# 電話をかける(2)

## 4 通話が終わったら **電話を切る** をタッチする。

：電話が切れます。



## 👉 アドバイス

- 接続中の携帯電話の種類によっては、発信中と通話中の状態が携帯電話側と同じにならない場合があります。  
〔例：本機は発信中で相手はまだ応答していない(電話に出てない)が、本機の画面では通話中となります〕
- 接続する携帯によっては、通話終了時に本機画面がしばらく切り替わらない場合があります。
- 車を完全に停止した場合のみ **ダイヤル** を選択(「P M-27手順 2」)することができます。

## リダイヤルから

最後にかけた電話番号に電話をかけ直すときは数字を入力しなくても簡単にかけることができます。

## 1 (電話)を押す。

：ハンズフリー-MENU画面が表示されます。

## 2 **電話** → **リダイヤル** をタッチする。

：リダイヤル発信するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択してください。

## 👉 アドバイス

発信履歴がない(どこにもかけてない)場合 **リダイヤル** は選択できません。



## 履歴から

発信や着信の履歴を利用して電話をかけることができます。

1

 (電話)を押す。

：ハンズフリー-MENU画面が表示されます。

2

**電話** → **発信履歴** / **着信履歴** をタッチする。

：履歴リスト画面が表示されます。

※発信／着信履歴がない場合 **発信履歴** / **着信履歴** は選択できません。

ハンズフリー-MENU画面



### ■ 発信履歴からかける場合

電話をかけるとかけた相手の電話番号が発信履歴に自動的に登録されます。  
登録された電話番号を利用して電話をかけることができます。

① リストの中からかけたい相手の番号をタッチする。

発信履歴リスト画面



**全削除** をタッチし、  
**はい** を選択すると発信履歴を一括で削除することができます。



### アドバイス

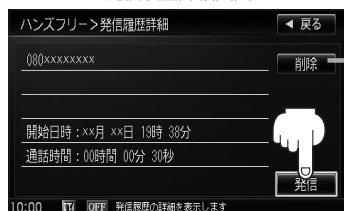
- 本機に発信履歴がない場合 **発信履歴** は選択できません。
- リストに表示される履歴は最新の10件です。
- 施設の詳細、登録地点詳細画面から電話をかけた場合も履歴番号がリストに表示されます。  
(施設名／地点名は表示されません。)

# 電話をかける(3)

## ② 発信 をタッチする。

：電話するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチすると  
選択した発信履歴(相手先)の番号に電話をかけます。

発信履歴詳細画面



**削除** をタッチし、**はい** を選択すると  
選択中の発信履歴を削除することができます。  
※全ての発信履歴を一括で削除することもできます。  
☞ 「発信履歴を削除する」M-34

※発信中画面(☞ M-27のアドバイス参照)を表示し、相手につながると通話中画面  
(☞ M-28の手順 **4** 参照)になります。

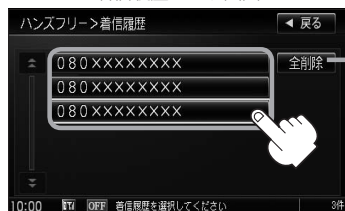
## ■ 着信履歴からかける場合

電話がかかってくると、かかってきた相手の電話番号が着信履歴に自動的に登録されます。  
登録された電話番号を利用して電話をかけることができます。  
ご使用中の携帯電話の機種によっては着信番号が表示されないで非通知と表示されます。

## ① リストの中からかけたい相手の番号を選択する。

：着信履歴詳細画面が表示されます。

着信履歴リスト画面



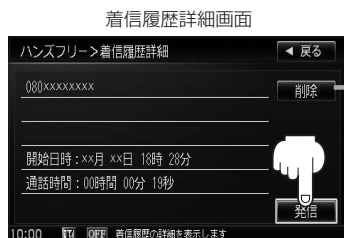
**全削除** をタッチし、  
**はい** を選択すると着信履歴  
を一括で削除します。

## 👉 アドバイス

- 本機に着信履歴がない場合 **着信履歴** は選択できません。
- 着信履歴リストに表示される履歴は最新の10件分です。
- 着信履歴リスト画面で、非通知または公衆電話からかかってきた着信は非通知と表示されます。  
また、非通知の場合選択する(電話をかける)ことはできません。
- 非通知の着信履歴は最新の履歴のみが表示されます。

## ② 発信 をタッチする。

：電話するかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチすると選択した着信履歴(相手先)の番号に電話をかけます。



**削除** をタッチし、**はい** を選択すると選択中の着信履歴を削除することができます。  
※全ての着信履歴を一括で削除することもできます。  
☞「発信履歴を削除する」M-34

※発信中画面(☞ M-27のアドバイス参照)を表示し、相手につながると通話中画面(下記)になります。

## 3

### 通話が終わったら、電話を切る をタッチする。

：電話が切れます。



### アドバイス

- 同じ相手への発信履歴や、同じ相手からの着信履歴は、それぞれ最新の履歴のみが表示されます。
- 非通知と表示されている履歴に電話をかけることはできません。
- **戻る** をタッチすると1つ前の画面に戻ります。

# 電話をかける(4)

## アドレス帳から

本機に登録したアドレス帳を使って電話をかけることができます。

1

 (電話)を押す。

：ハンズフリー-MENU画面が表示されます。

2

**アドレス帳** をタッチする。

：アドレス帳検索方法選択画面が表示されます。

※アドレスのデータがない場合 **アドレス帳** は選択できません。

ハンズフリー-MENU画面



3

電話をかける方法を選択する。

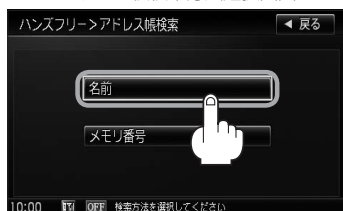
### ■ 名前からかける場合

本機に転送したアドレス帳を使って50音から検索して電話をかけることができます。

#### ① **名前** をタッチする。

：アドレス帳名前検索画面が表示されます。

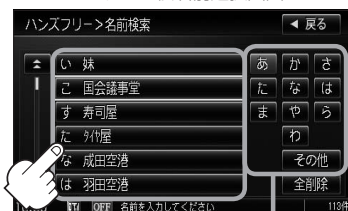
アドレス帳検索方法選択画面



#### ② リストの中からかけたい相手の名前を選択する。

：アドレス帳詳細画面が表示されます。

アドレス帳名前選択画面



名前の頭文字(またはそれ以外の文字)を表示  
頭文字をタッチすると該当する名前が表示され、効率よく絞り込むことができます。(入力できない文字は黒くなります。)



## ■ メモリ番号からかける場合

本機に登録したアドレス帳を使って登録番号から検索して電話をかけることができます。

### ① **メモリ番号** をタッチする。

：アドレス帳メモリ番号検索画面が表示されます。

### ② リストの中からかけたい相手の メモリ番号を選択する。

：アドレス帳詳細画面が表示されます。



メモリ番号は携帯から転送された順番にリストの上から表示されます。

- 入力した数字を1つ訂正する場合  
**訂正** をタッチします。
- 全ての数字を訂正する場合  
**訂正** を長めにタッチします。

アドレス帳メモリ番号  
検索画面



数字をタッチしてメモリ番号を直接入力することもできます。

## 4

詳細画面でアドレス帳の内容を確認し、

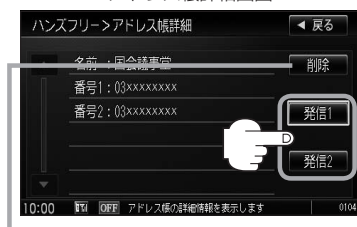
**発信1** または **発信2** をタッチする。

(番号1 = 発信1 / 番号2 = 発信2)

：電話してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** をタッチすると(相手先の)番号に電話をかけます。

※発信中画面(☞ M-27のアドバイス参照)を表示し、相手につながると通話中画面(☞ M-28の手順 **4** 参照)になります。

アドレス帳詳細画面



**削除** をタッチし、**はい** を選択すると選択中の名前(アドレス)を削除します。

※全ての名前(アドレス)を一括で削除する場合は手順 **3** -②のとき **全削除** をタッチし、**はい** を選択してください。

## 👉 アドバイス

アドレス帳から電話をかけるにはあらかじめ携帯電話のメモリ(アドレス帳)を本機に転送しておく必要があります。

☞ 「**携帯電話のメモリを本機に登録する**」 M-14

# 発着履歴を削除する

HS310D-A HS310-A  
HS310D-W HS310-W

発信履歴、着信履歴を一括で削除することができます。

1

 (電話)を押す。

：ハンズフリー-MENU画面が表示されます。

2

**電話** → **発信履歴** / **着信履歴** をタッチする。

：履歴リスト画面が表示されます。

※発信／着信履歴がない場合 **発信履歴** / **着信履歴** は選択できません。

ハンズフリー-MENU画面

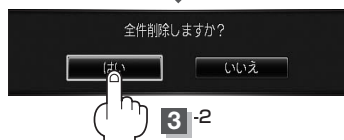
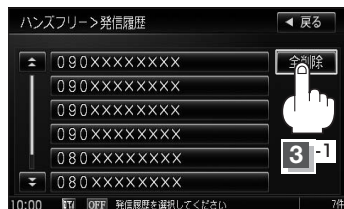


3

**全削除** をタッチする。

：全件削除してもいいかどうかのメッセージが表示されるので **はい** を選択すると、発信または着信履歴を一括で削除し、ハンズフリー-MENU画面に戻ります。

発信履歴リスト画面(例)



# 通話中に地図画面を表示する

HS310D-A HS310-A  
HS310D-W HS310-W

“Bluetooth対応携帯電話”を使用して通話しているときでも地図画面を見たり、目的地設定などができます。

1

通話中に **現在地** を押す。

：ナビゲーション(地図)画面が表示されます。

通話中画面(例)



1 **現在地** ボタン

通話中画面(例)



1 **現在地** ボタン

ナビゲーション画面



## ■ 再び通話中画面にする場合

① **(電話)** を押す。



① **電話** ボタン(電話)

通話中画面(例)



：通話中画面に戻ります。

## 👉 アドバイス

- ハンズフリー音声出力中は、右(前)スピーカーよりナビゲーションの音声案内、左(前)スピーカーより通話の音声出力となります。
- 通話中は、**音量+** / **+** **音量-** (音量)は無効となります。

〔発着履歴を削除する〕／〔通話中地図画面表示〕

ハンズフリー

初期登録設定「**M-6手順 3**」にて設定した会社のままでいい場合や自動で設定されたAPN(接続先名)のままでいい場合は、下記の設定を行う必要はありません。

“マニュアル設定”を使用するには、はじめに初期登録(携帯電話の登録)をする必要があります。マニュアル設定では、オンライン検索にて使用する接続先電話番号／ID／パスワード／DNS設定／プロキシ設定／APN設定の各設定を変更することができます。

## 👉 アドバイス

- データ通信\*(パケット通信)の契約が従量制である場合、あるいはデータ通信が定額制の契約の対象外である場合、長時間通信したり大量のデータをやりとりすると高額な料金が発生します。  
ご使用にあたっては、通信料金について十分ご注意ください。
- ※印…データ通信の種類は主に以下の2つの形態があります。(FOMA例)
  - ・パケット通信……送受信したデータ量に応じて通信料がかかる通信形態です。
  - ・64kデータ通信…接続している時間に応じて、通信料がかかる通信形態です。
- ※データ通信の詳細はお手持ちの携帯端末の取扱説明書をご覧ください。
- ご利用になる携帯端末の取扱説明書に指定されている使い方や環境条件のもとでお使いください。
- 接続先に無効なパラメータが設定された場合、オンライン検索の通信に失敗する場合があります。
- 通信に失敗した場合でも、携帯電話の通信料金は加算されます。
- 携帯電話登録時における各携帯電話会社の初期登録設定値は以下のとおりとなります。

	NTTドコモ	au	ソフトバンク
接続先電話番号	* 99 * * * 1 #	* 99 * * 24 #	* 99 #
ID	[なし]	au@au-win.ne.jp	ai@softbank
パスワード	[なし]	au	softbank
DNS設定	自動	自動	自動
プロキシ設定	使用しない	使用しない	使用しない
APN設定	mopera.ne.jp	使用しない	使用しない

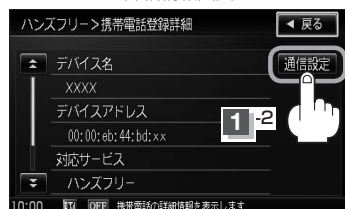
## 携帯電話会社を選択する

**1** M-8手順**1**、**2**にしたがって操作し、  
手順**3**のとき現在接続中携帯電話の  
**詳細** → **通信設定** をタッチする。

：通信設定画面が表示されます。



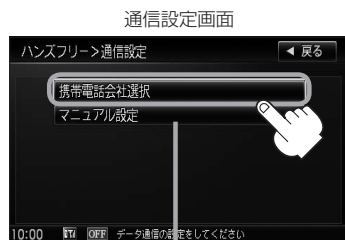
## 詳細情報画面



2

**携帯電話会社選択** をタッチする。

：携帯電話会社のリストが表示されます。



**マニュアル設定** をタッチすると、接続先の情報を手動で設定することができます。

「**マニュアル設定をする**」 M-38

※マニュアル設定は、手順 **2** で携帯電話会社選択のデータ通信ができなかった場合のみ変更してください。

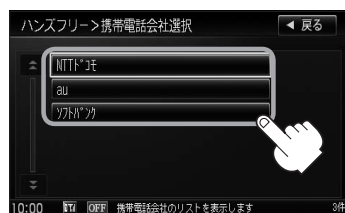
3

**データ通信する会社名をタッチする。**

：設定が変更されます。

※マニュアル設定中に電話会社を選択した場合はマニュアル設定を初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので初期化する場合は

**はい**、しない場合は **いいえ** を選択してください。



### 👉 アドバイス

- 選択した携帯電話会社により接続パラメータが変わります。
- 接続中の携帯電話と異なる携帯電話会社を選択するとオンライン検索が正しく取得できません。

# データ通信設定(2)

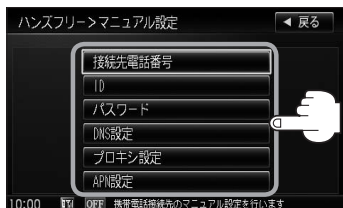
## マニュアル設定をする

- ① M-37手順 **2** のとき **マニュアル設定** をタッチする。

：マニュアル設定画面が表示されます。

- ② 設定したい項目をタッチする。

マニュアル設定画面



：選択したそれぞれの設定画面が表示されます。

### ■ **DNS設定** をタッチした場合

接続先のDNSのIPアドレスを入力する。

1. **自動** / **手動** を選択する。

- **自動** を選択したときは

：IPアドレスは自動で設定されます。

※自動にすると、プライマリDNS / セカンダリDNSは設定できません。

- **手動** を選択したときは

**プライマリDNS** / **セカンダリDNS** をタッチする。

：入力画面が表示されるので **訂正** をタッチして数字を入力してください。(★<sup>1</sup>)

※セカンダリDNSはプライマリDNSが設定されていると選択可能となります。

### ■ **接続先電話番号** をタッチした場合

1. 接続先の番号を入力する。

：入力画面が表示されるので数字をタッチして番号を入力してください。(★<sup>1</sup>)

※最大32ケタまで設定可能です。

### ■ **ID** / **パスワード** をタッチした場合

1. 接続先のユーザーID / パスワードを入力する。

：入力画面が表示されるのでID / パスワードを入力してください。(★<sup>2</sup>)

※最大32ケタまで設定可能です。

### ■ **APN設定** をタッチした場合

1. APNを使用の **する** をタッチする。



2. **APN名称設定** をタッチする。

：入力画面が表示されるのでAPN名を入力してください。(★<sup>2</sup>)

※最大48文字まで設定可能です。

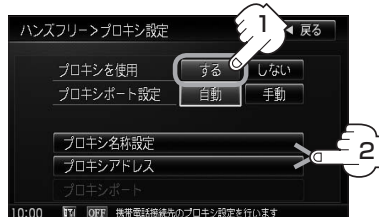
## ■ プロキシ設定 をタッチした場合

1. プロキシを使用の **する** をタッチする。

2. **プロキシ名称設定** / **プロキシアドレス** をタッチする。

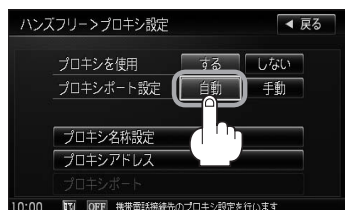
: それぞれの入力画面が表示されるのでサーバーの名称(★<sup>2</sup>)またはIPアドレス(★<sup>1</sup>)を入力してください。

※名称設定では最大128文字まで設定可能です。



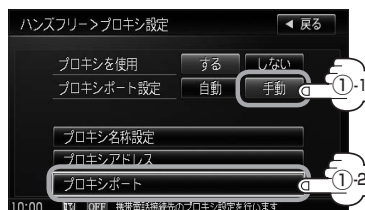
## □ プロキシポートの設定をするには

① 自動で選択する場合は **自動** をタッチする。



: プロキシポート番号は自動で設定されます。

① 手動で選択する場合は **手動** → **プロキシポート** をタッチする。



: 入力画面が表示されるので数字をタッチしてポート番号を入力してください。(★<sup>1</sup>)

## 👉 アドバイス

- マニュアル設定を行なったあとに携帯電話会社を選択すると、選択した携帯電話会社の接続パラメータに設定が戻ってしまいます。
- 入力方法は★1印は **☑** M-21 手順 **4**、**5** を、★2印は **☑** D-16 を参考にしてください。
- プライマリ DNS / セカンダリ DNS / プロキシアドレス入力では、「\*」「#」は表示されません。
- プロキシポート入力では「00000」～「65535」まで設定可能です。

